

## 平時における感染症（クラスター）対策

### 1. 感染予防

#### 1) 感染管理教育

- ・全国・山口県における感染症情報を管理者は取得し職員へ発信・啓蒙する
- ・職員の健康管理
  - 感染症流行期には健康チェックリストの活用
  - 更衣室の分散
  - マスクの適切な使用（冬季の着用時期）・手指衛生・バックヤードの過ごし方指導
- ・感染管理の研修を2回/年行い、全職種全員の参加を義務づける
- ・PPEの着脱は1回/年以上訓練する
- ・標準予防策が日常業務で実践できるような体制の整備
- ・職場内のルールを決める（ワゴンの上は清潔、下は不潔とする おむつ交換時のPPE装着手順と基準等）
- ・感染管理委員会を設立し、委員会開催、病棟等巡回を定期的実施する  
委員会委員のレベル向上のための研修制度

#### 2) 環境調整

- ・一日1回以上のベットサイド清掃を行う（シーツ交換日にはシーツ交換後）
- ・ドアノブ、手すり、テーブルの上、スイッチ類は特に念入りに消毒する
- ・日常より清潔・不潔を考えた物品の整理や清掃を手順に沿って行動する

#### 3) 患者指導

- ・感染流行期における予防的ケアの実施
  - 患者への手指衛生の教育
  - 食事や食事介助は対面を避ける
  - 食堂や談話室の使用の検討
  - 食事は時間差がのぞましい
  - 入浴は浴室の混雑を避ける等

### 2. クラスター発生を予測した準備

#### 1) ゾーニングや感染防護具設置を考慮した物品配置

- ・隔離できる部屋が必要な場合、どの部屋にするか検討しておく
- ・廊下をゾーニングできるように検討しておく
  - 患者搬送経路の検討（死亡時の搬送を含む）
- ・感染防護具を設置できる場所を想定しておく

#### 2) 感染対策物品の準備

- ・PPEの準備（1週間分程度を準備し定数化しておく）

サージカルマスク、N95 マスク、ガウン、エプロン、手袋、ゴーグル、フェイス  
ポキヤップ、シューズカバー

- ・消毒用薬剤  
手指消毒薬や物品清拭用 60%以上のアルコール、次亜塩素酸ソーダ、  
個人用消毒薬の準備（腰の位置で使用できる小型容器と容器を身体に吊り下げ  
るもの）  
ポンプ式手指手洗い用石鹼、
- ・その他の物品  
ペーパータオル、床等の掃除用具（環境清拭クロス）、ナイロン袋、  
ゾーニングのための物品（赤・黄・緑の養生テープ等） ディスポ食器  
感染廃棄物を入れる容器（メスキュード BOX など）

### 3) 感染性汚染物の保管方法

- ・廃棄物の保管場所と保管方法
- ・廃棄物の搬出方法
- ・患者リネン類、スタッフ等のユニホーム洗濯や破棄についてあらかじめ検討  
洗濯の場合業者を決めておく

### 4) 支援者への対応を考慮した準備

- ・支援者へのオリエンテーション  
業務内容  
感染の現状  
支援業務を行うための感染対策と PPE 着脱の必要性
- ・支援者の休憩場所・更衣室・給水所

### 5) 家族・マスコミにむけた説明

- ・誰がどのような場合にどのような方法で対応するか決める

## 3. 緊急時看護職員の対応にむけた準備

### 1) 職員間の連絡

- ・病棟単位での緊急連絡網の作成（毎年2回＋職員の移動時に更新）
- ・緊急時連絡方法の確立  
一斉に情報共有できる方法 職場内グループライン、業務用ネットワークなど

### 2) 管理者業務を明確にする

- ・各部署ごとに1名の管理者を決め、管理業務を明文化しておく
- ・管理者の補助者（主任等）を決める
- ・病棟管理者が欠員の場合は補助者が管理業務を行う

### 3) 情報の提供方法・共有方法

- ・管理室と病棟等との間の連絡方法を決めておき、課題の報告がすぐにできる体制を

作る。

- ・病棟への情報提供方法を日ごろから決めておき、課題解決方法を早急に知らせる  
例) 看護部管理室からの伝達内容を掲載する場所を病棟内に決める  
重要なものかどうかランク別に色分けする

#### 4) 病棟等における協働

- ・職員の勤務交代を定期的に行う  
(現在の勤務場所以外の勤務が1か所以上はできることが望ましい)
- ・病棟毎の責任者会議を運営し、課題を明らかにし、協働して解決する体制の整備

#### 5) 物品管理

- ・各病棟で、定数配置する物品を決め各病棟が在庫管理を行う  
一週間に1回もしくは2回、物品数を確認し発注する。
- ・薬剤や衛生材料などの配送が看護者に負担にならない方法を確立しておく

#### 6) 時間管理

- ・緊急時のケア優先順位を決める。  
緊急時にケアするために必要な物品を準備しておく。  
COVID19の場合：パルスオキシメーター、非接触性体温計など